

3級 模擬問題2

(制限時間60分)

次の設定に基づき、問題1～問題5に示す表計算処理を行い、「実技用」フォルダーにあらかじめ保存されている「模擬02問題.xlsx」を完成させなさい。

表計算処理の概要

ある県の総人口における子供と高齢者の占める割合を集計し、資料を作成する。

- ・子供と高齢者の占める割合を、都市別に集計する。
- ・都市別の子供人口を分析するために、並べ替えて抽出する。
- ・都市別世代別人口表をグラフにして視覚化する。
- ・資料として配布するために、ワークシートを印刷できるように設定する。

ワークシートの作成手順

問題 1

- ・不足しているデータを入力し、罫線や列幅、セルの塗りつぶしやフォントスタイルを設定して、「都市別世代別人口表」を作成する。
- ・表のタイトルを作成する。

問題 2

- ・問題1で作成した「都市別世代別人口表」に計算式を設定して、集計する。
- ・セルの表示形式や、文字の配置を設定する。

問題 3

- ・「都市別子供人口比較」を、テーブルとして書式設定する。
- ・並べ替えを行い、条件を満たす行を表示する。

問題 4

- ・「都市別世代別人口表」をもとに、3-D グラフを作成する。

問題 5

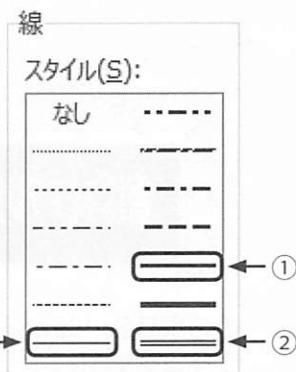
- ・「人口調査」ワークシートを印刷できるように設定する。

実技問題

問題 1

子供と高齢者の占める割合を「都市別世代別人口表」にまとめる。ブック“模擬02問題.xlsx”を開き、「人口調査」ワークシート上で、以下の指示に従って解答しなさい。

- (1) 受験番号（C1）と受験者氏名（C2）を、左詰めで入力しなさい。
- (2) <図1>を参照し、以下の指示に従って、「人口調査」ワークシートを編集しなさい。
 1. <図1>に示すデータを入力する。ただし、ワークシート上に既に入力されているデータはそのまま利用する。なお、文字列はすべて全角で入力する。
 2. 罫線の種類および位置を正確に写す。
 - ① セルB6からH16の外枠罫線
および、セルB17からF20の外枠罫線 :
 - ② セルB6からH6の下罫線 :
 - ③ ①②以外の罫線 :
 3. 列幅を以下の通り調整する。
 - ① 列A : 3
 - ② 列Cから列F : 13
 - ③ 列Gから列H : 18



<図1>

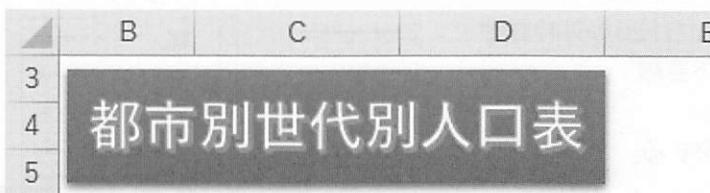
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	受験番号								
2	受験者氏名								
3									
4									
5									
6	都市	19歳未満	19～60歳	60歳以上	総人口	19歳未満総人口比	世代別比較		
7	A市	11655	16012	17808					
8	B市	17577	33907	37100					
9	C市	12431	15656	19204					
10	D市	6991	14037	19205					
11	E市	9513	15104	12202					
12	F市	8061	11302	19656					
13	G市	14616	38339	35284					
14	H市	19458	31284	26201					
15	I市	6582	11081	13907					
16	J市	14772	21573	30106					
17	合計								
18	平均								
19	最大								
20	最小								
21									

- (3) <図2>を参照し、以下の指示に従って、表のタイトルを作成しなさい。

ワードアート					
文字列	都市別世代別人口表				
文字書式	サイズ	22pt			
ワードアートの書式	図形のスタイル		テーマスタイル：光沢-青、アクセント5		

<図2>を参考に適切な位置に配置する。

<図2>



- (4) 表の項目名 (B6からH6、B17からB20) の文字の配置の横位置を中央揃えに設定しなさい。
- (5) 表の項目名 (B6からH6、B17からB20) のセルの塗りつぶしの色を「青、アクセント5、白+基本色40%」([テーマの色] 4行9列目) に設定しなさい。
- (6) 「A市」から「J市」(B7からB16) の文字の配置の横位置を均等割り付け (インデント)、インデント「1」に設定しなさい。
- (7) 編集後、上書き保存しなさい。

問題 2

「都市別世代別人口表」を完成させる。「人口調査」ワークシート上で、以下の指示に従って解答しなさい。

- (1) 「総人口」(F7からF16) に、「19歳未満」から「60歳以上」の合計を、関数を使用して設定しなさい。
- (2) 「合計」(C17からF17) に、「A市」から「J市」の合計を、関数を使用して設定しなさい。
- (3) 「平均」(C18からF18) に、「A市」から「J市」の平均を、関数を使用して設定しなさい。
- (4) 「最大」(C19からF19) に、「A市」から「J市」の最大値を、関数を使用して設定しなさい。
- (5) 「最小」(C20からF20) に、「A市」から「J市」の最小値を、関数を使用して設定しなさい。

- (6) 「19歳未満総人口比」(G7からG16)を、以下の指示に従って設定しなさい。
1. ROUNDUP関数を使用して、「19歳未満」を「総人口」で割った値を、小数点以下第3位まで求める。
 2. 小数点以下第1位までのパーセントスタイルで表示する。
- (7) 「19歳未満」から「総人口」の数値データ (C7からF20) に、桁区切りスタイルを設定しなさい。
- (8) 以下の指示に従って、「世代別比較」(H7からH16) に各都市の「19歳未満」から「60歳以上」の人口の割合を表すスパークラインを挿入しなさい。

データ範囲	セルC7からE16
種類	縦棒
場所の範囲	セルH7からH16
表示	「頂点(山)」チェックボックスをON、それ以外のチェックボックスはOFFに設定する。
スタイル	濃い青、スパークラインスタイル濃色#6(または、スパークラインスタイル濃色#6)

- (9) 編集後、上書き保存しなさい。

問題3

「都市別子供人口比較」のデータを並べ替えて、条件に基づいて抽出した表を作成する。「分析」ワークシート上で、以下の指示に従って解答しなさい。

- (1) 「都市別子供人口比較」(B4からG14)を「青、テーブルスタイル(中間)9」(または、「テーブルスタイル(中間)9」)に、テーブルとして書式設定しなさい。
- (2) (1)で設定したテーブルを「合計」(G5からG14)の降順に並べ替えなさい。
- (3) (1)で設定したテーブルにおいて、以下の条件を満たす行を表示しなさい。
 1. 「合計」(G5からG14)の上位5項目
 2. 「0～5歳」(C5からC14)が2500以上
- (4) 編集後、上書き保存しなさい。

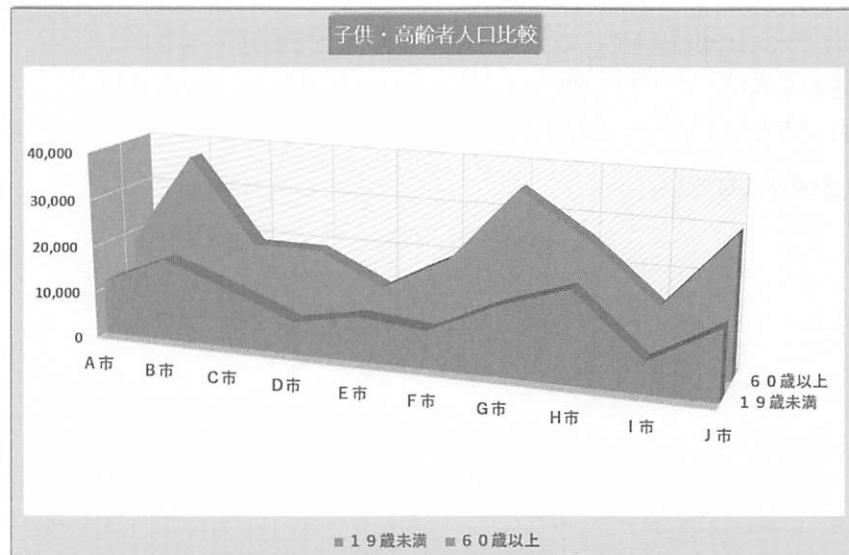
問題 4

「都市別世代別人口表」をもとに、各都市の子供と高齢者の人口を表すグラフを作成する。「人口調査」ワークシート上で、以下の指示に従って解答しなさい。

- (1) <図3>を参照し、以下の条件を満たす面グラフを作成しなさい。

データの範囲	セルB6からC16、セルE6からE16	
グラフの種類	3-D面	
グラフの移動	グラフの配置先：新しいシート	
グラフスタイル	スタイル7	
グラフエリア	塗りつぶし 枠線 効果 フォントサイズ フォントスタイル	色：ブルーグレー、テキスト2、 白+基本色80% ([テーマの色] 2行4列目) 色：ブルーグレー、テキスト2 ([テーマの色] 1行4列目) 影：オフセット：右上（または、 オフセット（斜め右上）） 14pt 太字
グラフタイトル	文字列 フォントサイズ フォントの色 塗りつぶし 効果	子供・高齢者人口比較 (すべて全角で入力) 18pt 白、背景1 ([テーマの色] 1行1列目) 色：青、アクセント1 ([テーマの色] 1行5列目) 影：オフセット：右上（または、 オフセット（斜め右上））
縦（値）軸	単位	主：10000（または、目盛：10000）

<図3>



(2) 編集後、上書き保存しなさい。

問題 5

「人口調査」ワークシート上で、印刷に関する以下の指示に従って解答しなさい。

(1) 「人口調査」ワークシートを、以下の条件で印刷するように設定しなさい。

1. セルB3からH21を印刷範囲として設定する。
2. 用紙サイズをB5、印刷の向きを横に印刷されるように設定する。
3. 余白の上下を1.5に設定する。
4. 印刷位置を用紙の水平方向の中央に設定する。
5. ヘッダーの右側に日付を、ボタンを使用して設定する。
6. フッターの左側にシート名を、ボタンを使用して設定する。

(2) 編集後、上書き保存し、ブックを閉じなさい。